

2010年3月25日

報道機関各位 <お知らせ>

阪急電鉄株式会社



## 四季折々の風情、歴史ある文化を反映した、趣ある駅舎・駅前広場へリニューアル！ “嵐山の玄関口にふさわしい阪急嵐山駅”に 生まれ変わります

阪急電鉄では、本年3月10日に開業100周年を迎えたことを機に、嵐山方面への観光誘致の促進に向けて、阪急嵐山駅をリニューアルします。古くから「天下の名勝」として謳われ、桜や紅葉、雪景色といった四季折々の風景や、歴史ある文化などの趣あふれる嵐山の玄関口にふさわしい駅舎と駅前広場が誕生します。

また、駅前広場では、京都バス株式会社と共同で周辺観光地へのバスの運行拠点を整備していきます。概要は次のとおりです。



新しい阪急嵐山駅(イメージ)

### 1. コンセプト

数多くの名所旧跡と歴史ある文化、そして豊かな自然を誇る嵐山。

この風情を将来に継承していくために、「豊かな杜に抱かれて・・・」をテーマとして、嵐山の玄関口にふさわしい駅空間を創出します。

## 2. リニューアルの概要

### 駅舎

#### デザインテーマ

景勝地嵐山の風情に似合う、行燈<sup>あんどん</sup>の優しい光に包まれた京町家をイメージした駅舎

#### 主なリニューアルのポイント

- ・ 昔ながらの駅舎の面影を大切に残しつつ、屋根をいぶし銀調の金属瓦に葺き替え、外壁面には縦格子をあしらうなど、各所に和を意識したデザインを散りばめ、駅舎を京町家風の趣ある装いに一新します。
- ・ 駅構外の照明設備や駅名看板を環境にも配慮したLEDに変更します。また、照明器具は行燈をイメージしたデザインを施し、格子の間から漏れる光によって、景勝地らしい情緒あふれる空間を演出します。

#### 完成時期

2010年4月中旬予定

### 駅前広場

#### デザインテーマ

周辺環境と調和し、嵐山の四季の風情に包まれる、心身共に心地よい空間

#### 主なリニューアルのポイント

- ・ 駅前広場を歩行者専用ゾーンとし、石張り舗装などを施して渡月橋方面へと誘います。また、随所に配した石積みやベンチを休憩の場とし、旅のひとときのくつろぎを提供します。
- ・ 歩行空間沿いに意匠を凝らした案内看板を配し、目的地までの情報提供に加え、撮影スポットとして旅の出発地を装飾します。さらに、夜の駅前広場には、コントラストを利用したデザイン照明を施すことで、昼間とはまた違った幻想的な世界が広がります。
- ・ 駅前広場内には、築山と、ソメイヨシノ、シダレザクラ、クロマツ、イロハモミジなどの嵐山の代表的な植栽を配置し、四季折々の彩りを添えます。また、春・秋には桜・紅葉のライトアップも実施し、四季の変化によって表情を変える嵐山駅をお楽しみいただけます。
- ・ 駅前広場に隣接する北側には、バス停車場所を新設し、清滝・大覚寺等北嵯峨方面、鈴虫寺等松尾方面など周辺観光地へのアクセスを一層便利にします。

#### 完成時期

2010年10月上旬予定

【添付資料】嵐山駅・駅前広場イメージパース（鳥瞰）、位置図、嵐山駅周辺計画図

【お知らせ配布先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、京都経済記者クラブ

以上

このお知らせに関するお問い合わせ先

阪急電鉄株式会社 広報部

06-6373-5092

添付資料1 嵐山駅・駅前広場イメージパース(鳥瞰)



添付資料 2

位置図 (渡月橋周辺地図)



嵐山駅周辺計画図

